

令和3年度 水質検査結果（法令に基づく水質検査）

検査項目		採水年月日				区分	説明		
		採水場所		3年7月5日	3年7月5日			3年7月19日	3年7月19日
項目	<基準項目>	単位	水質基準値	津田沼1丁目公園	花咲児童遊園	東習志野8丁目児童遊園	三山北公園		
1	一般細菌	(個/ml)	100個/ml以下	0	0	0	0	病原生物の指数	環境中に普通に存在します。多い場合は、病原性生物に汚染されている疑いがあります。水道水中では塩素で消毒されています。
2	大腸菌		不検出	不検出	不検出	不検出	不検出		
3	カドミウム及びその化合物	(mg/l)	0.003mg/l以下	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満		
4	水銀及びその化合物	(mg/l)	0.0005mg/l以下	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	無機物質・重金属	イタイイタイ病の原因物質と言われています。自然界に微量ながら亜鉛と共に広く存在します。水銀灯や電極等に使用されており、有機水銀化合物は、水俣病の原因物質です。硫黄鉱床から産出され、光電池・整流器等に使用されています。かつては一部の地域で水道管に使用されましたが、現在、市内には残っていません。環境中に広く存在します。河川では温泉水に由来する場合があります。めっき廃水による土壌や地下水の汚染例があります。環境中に広く存在し、水や土壌中の有機物が分解して生成されます。河川水では、窒素肥料散布・生活排水に由来する場合があります。めっき廃水・金属精錬廃水に含まれる場合があります。シアン化カリウムは青酸カリとして知られており、急性毒性の強い物質です。環境中に広く存在し、水や土壌中の有機物が分解して生成されます。河川水では、窒素肥料散布・生活排水に由来する場合があります。大部分は硝酸態窒素として存在します。地質などに起因し、広く存在しますが、工場廃水に起因する場合があります。火山地帯の地下水や温泉水に含まれる場合があります。
5	セレン及びその化合物	(mg/l)	0.01mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満		
6	鉛及びその化合物	(mg/l)	0.01mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満		
7	ヒ素及びその化合物	(mg/l)	0.01mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満		
8	六価クロム化合物	(mg/l)	0.05mg/l以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満		
9	亜硝酸態窒素	(mg/l)	0.04mg/l以下	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満		
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	(mg/l)	0.01mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満		
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	(mg/l)	10mg/l以下	0.15	0.15	0.35	1.5		
12	フッ素及びその化合物	(mg/l)	0.8mg/l以下	0.08	0.09	0.08	0.10	一般有機化学物質	いずれの物質も揮発性の有機溶剤で、地下水（河川水等）を汚染しても比較的容易に大気中に揮散します。しかし、土壌を浸透し地下水を汚染すると、地下に安定な形で閉じこめられるので、長期にわたって汚染が継続します。
13	ホウ素及びその化合物	(mg/l)	1mg/l以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満		
14	四塩化炭素	(mg/l)	0.002mg/l以下	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満		
15	1,4-ジオキサン	(mg/l)	0.05mg/l以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満		
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/l)	0.04mg/l以下	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満		
17	ジクロロメタン	(mg/l)	0.02mg/l以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満		
18	テトラクロロエチレン	(mg/l)	0.01mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満		
19	トリクロロエチレン	(mg/l)	0.01mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満		
20	ベンゼン	(mg/l)	0.01mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満		
21	塩素酸	(mg/l)	0.6mg/l以下	0.12	0.10	0.06	0.06		
22	クロロ酢酸	(mg/l)	0.02mg/l以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満		
23	クロロホルム	(mg/l)	0.06mg/l以下	0.009	0.011	0.009	0.006		
24	ジクロロ酢酸	(mg/l)	0.03mg/l以下	0.003	0.003	0.003未満	0.003未満		
25	ジブromクロロメタン	(mg/l)	0.1mg/l以下	0.005	0.006	0.006	0.006		
26	臭素酸	(mg/l)	0.01mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001		
27	総トリハロメタン	(mg/l)	0.1mg/l以下	0.022	0.026	0.023	0.020		
28	トリクロロ酢酸	(mg/l)	0.03mg/l以下	0.003	0.004	0.003未満	0.003未満		
29	プロモジクロロメタン	(mg/l)	0.03mg/l以下	0.008	0.009	0.008	0.007		
30	プロモホルム	(mg/l)	0.09mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001		
31	ホルムアルデヒド	(mg/l)	0.08mg/l以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満		
32	亜鉛及びその化合物	(mg/l)	1mg/l以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	色	亜鉛めっきの給水管から溶出します。溶出亜鉛濃度が1mg/lを超えると、白濁したり、お茶の味が悪くなったりします。多量に含まれると白濁の原因となります。古い水道管の錆が多量に含まれると赤水となり、色、濁り、金属臭が付き、布地などを着色します。銅製の給水管から溶出します。多量に含まれると金属味がつきます。また、微量でもアルミ製容器などの腐食の原因となります。
33	アルミニウム及びその化合物	(mg/l)	0.2mg/l以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.03		
34	鉄及びその化合物	(mg/l)	0.3mg/l以下	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満		
35	銅及びその化合物	(mg/l)	1mg/l以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	味覚	広く自然界に分布しますが、温泉水や地質に由来し高濃度になる場合があります。多量に含まれると味覚を損ないます。
36	ナトリウム及びその化合物	(mg/l)	200mg/l以下	12	12	10	12		
37	マンガン及びその化合物	(mg/l)	0.05mg/l以下	0.014	0.015	0.004	0.001	色	自然界に鉄と共に広く存在します。まとして地質に起因しますが、鉱山廃水により高濃度になる場合もあります。
38	塩化物イオン	(mg/l)	200mg/l以下	11	11	9.5	13		
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	(mg/l)	300mg/l以下	79	77	80	61	味覚	広く自然界に分布しますが、温泉水や生活排水により高濃度になる場合もあります。多量に含まれると味覚を損ないます。いわゆるミネラル分のことです。高濃度で味覚を損ない(渋味)、石鹸の泡立ちを阻害します。水の中に含まれている物質の総量です。
40	蒸発残留物	(mg/l)	500mg/l以下	185	182	163	140		
41	陰イオン界面活性剤	(mg/l)	0.2mg/l以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	発泡	合成洗剤のひとつです。泡立ち濃度を考慮し、基準値が決められています。
42	ジェオスミン	(mg/l)	0.00001mg/l以下	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満		
43	2-メチルイソボルネオール	(mg/l)	0.00001mg/l以下	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	臭気	2つの物質は、カビ臭の原因物質です。カビ臭は土臭、墨汁臭に感じられることもあります。
44	非イオン界面活性剤	(mg/l)	0.02mg/l以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満		
45	フェノール類	(mg/l)	0.005mg/l以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	臭気	合成洗剤のひとつです。泡立ち濃度を考慮し、基準値が決められています。天然水中には存在せず、アスファルト舗装を流れた雨水に含まれることがあります。微量でも消毒用塩素と反応してクロロフェノールを生成し、水道水に異臭味を与えます。
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	(mg/l)	3mg/l以下	0.5	0.5	0.4	0.6		
47	pH値		5.8以上8.6以下	8.2	8.2	8.1	7.8	基礎的性状	有機物汚染の指標です。多量に含まれると水道水の味を損ないます。酸性、アルカリ性を示す指標で、pH7が中性です。水の基本的な性質を示す指標のひとつです。水の色の程度を示す指標です。基準値は、肉眼でほとんど無色と認める限度です。水の濁りの程度を示す指標です。基準値は、肉眼でほとんど透明と認める限度です。
48	味		異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし		
49	臭気		異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし		
50	色度	(度)	5度以下	1.6	1.7	0.7	0.5未満		
51	濁度	(度)	2度以下	0.0	0.0	0.0	0.0		